

## 新型コロナウイルスに負けない七恵会の企画行事

### 長上苑



創作ダンス

### 敬老会



紙芝居

9月7日(火) 敬老会を開催しました。1階デイサービス、2階・3階ショートステイのご利用者様の所に職員が伺い、お祝いの出し物を披露しました。各部署とも「利用者様に笑顔になってもらいたい」と趣向を凝らしたものでした。事務職員、介護支援専門員、訪問介護職員による「険の母の紙芝居」は職員の迫真の演技により涙もあり、大好評でした。職員が各階を移動することで大人数にならず、利用者様も慣れた場所での開催で今まで以上に楽しんでいただけたと思います。

### 浜松中央長上苑

### 秋祭り

10月17日(日)・24日(日)の2回にわたり、秋祭りを開催しました。今年は大正ロマンをテーマに、カフェメニューのおやつのおもてなしと工夫を凝らした催し物を行いました。毎年恒例の新入職員による「よさこいソーラン節」の演舞、若手職員による健康体操、ベテラン職員による「大正ロマンファッションショー」と、どれも見ごたえがあり入居者様に喜んでいただきました。また、今年は新しい試みとして、TikTokのアプリを利用し、入居者様の日常を動画でご紹介しました。感染症対策をとりながらでしたが、楽しい時間をお過ごしいただけたと思います。

大正ロマン  
ファッションショー



新入職員による  
よさこいソーラン節

### 苦情報告

令和3年4月～9月

事業所	サービス	件数	苦情内容と対応
長上苑	通所介護	1	介護保険法の改正による利用料の変更を説明されたが説明が分からない。 ⇒再度、説明し納得していただく。
第二長上苑	通所介護	1	送迎時、父親の荷物を自分の許可なく勝手に介助員が持ち出した。 ⇒介助員が誤解して二重に持ち出したことを謝罪する。
浜松中央長上苑	入所介護	1	家族に届いた案内文が理解できない。 ⇒第三者にも分かり易い簡潔な文章にする。
児童発達支援事務所 ながかみ	保育業務	1	職員の保護者への対応・子どもへの支援に不満を感じ、謝罪と説明が欲しい。 ⇒事実確認をし家族に謝罪して今後の対応を説明する。

社会福祉法人 七 恵 会

長上苑 浜松市東区中田町584番地 TEL 053-411-0011  
第二長上苑 浜松市東区中田町590番地 TEL 053-411-0022  
第三長上苑 浜松市東区中田町581番地 TEL 053-411-1133  
浜松中央長上苑 浜松市中区中島2丁目7番1号 TEL 053-411-5550

ケアガーデン長上苑 浜松市中区中島2丁目7番8号 TEL 053-467-5550  
ながかみ保育園 浜松市東区中田町776番地 TEL 053-411-4811  
児童発達支援事業所ながかみ 浜松市東区中田町778番地 TEL 053-411-4611  
中央ながかみ保育園 浜松市中区中島2丁目7番8号 TEL 053-467-6600  
法人本部 浜松市中区中島2丁目7番1号 TEL 053-411-5550

## 手づくりの築山に挑戦中!

～ながかみ保育園 園庭プロジェクト～



完成した築山が  
こちらです!

ながかみ保育園では「子どもたちの遊び場を自分たちの手で作りたい」と“園庭プロジェクト”を立ち上げました。全国で園庭改修を手がけている建築家の井上寿氏に力をお借りして保育士・子ども・保護者が一丸となって作る手作りのお庭です。

アフォーダンス(子どもたちの遊びを誘発する環境)とは?「遊びが広がる未知数があるか?」「発想の自由があるか」などと今ある園庭と子どもたちの関係について話し合いを重ねた上で、実際の作業は全て自分たちの手で行いました。自ら安全性を確かめ、安心して子どもの成長や挑戦を見守る事ができるようにするためです。

子どもたちは大きなバケツやスコップを持ち、小さな石を拾ったり大量の土を元あった高い築山の上に積んだり、作業は朝早くから始まり夕方まで続きました。子どもたちからは「僕が掘るから〇〇君はバケツ運んで!」「僕は石拾いのプロになるんだ!」と自ら役割分担する姿もありました。スタッフも電動ドライバーで釘を打ち付け電動のこぎりで丸太や木材切ったりと、慣れない工具に緊張しながら作業を行いました。

業者に依頼すればあっという間に終わってしまう作業かもしれませんが「自分たちの園庭を自分たちの手で作りたい!」と強い思いを持ち、取り組みました。



出来上がった築山に子どもたちが一斉に登っていきます。この築山にはルールは何もありません。子どもたちが自ら「どうやったら登れるの?」「怖いから違う場所から挑戦しよう」と考え、その姿を大人は見守ります。「見て!もう一本橋出来るようになったよ!」と新しい築山にワクワクドキドキ目を輝かせながら、挑戦する姿が見られるようになりました。

しかし、常にメンテナンスが必要です!既に子どもたちからは「ここが危ないよ!」「山が崩れてきてない?」などの危険を発見する声が聞こえてきています。今後は子どもたちと一緒に修復を重ね新たな発見や挑戦のできる築山に変貌して行くことが楽しみです。



# 七恵会人財 ～令和2年度新卒職員 & 第1期外国人財の成長と活躍～

## 新卒2年目職員 ①努力してきたこと ②働き甲斐、やりがい ③これからの目標

### 第二長上苑(通所介護)

長谷川 京子  
職種：事務職、介護補助



主任  
武藏島 詩織

- ①自分から積極的に挨拶をするように心掛けています。できるだけ笑顔で全員に挨拶するようにしています。
- ②利用者様と関わり続けていく中で表情がかたく、あまりお話ができなかった方が、少しずつお話しして下さるようになり、今では優しい笑顔で色々お話を下さるのが嬉しいです。
- ③利用者様の笑顔を増やせるようにしたいです。また、少しずつ仕事が増え、できる事も増えてきた中で、いつかレクリエーションの担当を受け持ち、企画から当日の運営まで、一連の流れを自分一人で行いたいと思います。

自ら挨拶をしたり、紙芝居を披露したり、折り紙と一緒に取組んだりすることで利用者様と信頼関係を築けていると思います。必要とされていることが自信につながり、やりがいにつながると感じますので今後も良い緊張感を持って関わってまいります。



### 浜松中央長上苑(特養)

白井 翔太  
職種：介護職



ユニットリーダー  
多田 龍矢

- ①利用者と接する際、忙しくともできるだけ笑顔で接することを心掛けています。
- ②出勤した際、利用者様から「あー来てくれた」と声を掛けてもらったり、介助させていただくと「有難う」と声を掛けてくれる時に仕事のやりがいを感じます。
- ③急変などが起こった際、落ち着いて冷静に行動ができるようになりたいと思います。なので、「どんな時も焦らず冷静に行動」を目標にしていきたいです。

出勤すると一人ひとりに笑顔で優しく声かけています。利用者様の変化にも以前よりよく気づいてくれます。今後、急変などあった場合にも自分が落ち着くことで利用者様も安心されます。常に予測し、何かあった時に対応できる準備をしておくと思いたいと思います。



### ながかみ保育園

赤松 ありす  
職種：保育士



主任  
松下 幸江

- ①子どもたちと生活・遊びをする中で、自分自身が思い切り楽しみ、良い人間関係を築いていくことができるよう心掛けています。
- ②初めて受け持ったクラスの子が、初めて私の名前を呼んでくれた時はとても嬉しく印象に残っています。
- ③今までよりも、もっと子どもたちの気持ちや遊びに寄り添い楽しんで保育をし、子どもと共に成長していきたいと思っています。

常に子どもの目線に立ち、子どもたちの「やりたい！」を形にすべく、悩み考え、楽しんでいる姿がみられます。子どもたちとの約束の一つひとつに丁寧に応えることで信頼につながっています。何事に対しても積極的に関わり吸収していく姿は頼もしく、笑顔が輝いています。



## 外国人財 ①言葉・コミュニケーションはどの程度成長したか ②仕事はできることがどれくらい増えたか ③辛かったこと、それをどのように乗り越えたか ④これからの目標

### 長上苑(短期入所)

アリナ【ネパール】  
令和2年5月入職



フロアリーダー  
竹内 良太

- ①最初は利用者様の言っていることが聞き取れなかったり理解できなかったのですが、今はだいたい会話ができるようになりました。
- ②入浴、排泄、ベッドメイク、就寝介助などできる事は多くなっています。
- ③話があまり通じない利用者様の対応に困りました。しかし職員が丁寧に教えてくれた事でできるようになり、優しさで感動したことが印象に残っています。
- ④出来る限り自分で理解して色々できるようにしたい。そして利用者様の笑顔を引き出せる優しい職員になりたいです。

言葉の理解、コミュニケーションについて本人最初はできなかったと思っています。様ですがかなりできています。覚えも早く積極性もあり真面目に行ってくれており、頼もしい存在です。ひとりで抱え込まず先輩を頼り、利用者中心の介護ができるよう一緒に頑張りましょう。



### 第三長上苑(特養)

エランディ【スリランカ】  
令和3年4月入職



フロアリーダー  
大地 隆友

- ①最初は自分から声をかけにくかったのですが、今は自分から声をかけ、利用者様と楽しく会話できています。
- ②日本の介護はレベルが高く地元の介護と違います。学校と現場で学んだことで、技術が身に付きました。
- ③利用者様が亡くなった姿を見て、この仕事の本当の意味を理解しました。職員さんは、それを分かって仕事をしていることに気が付き、私もそうなりたと思いました。
- ④スキルアップして利用者様により良いケアが行えるようになりたいです。夢は国に帰って介護を教えられる先生になりたいです。施設も少ないので自分の施設をいつか建てて利用者様、家族が最後まで幸せに生活できるようにしたいです。

自分から折り紙を行いたいと取り組んでくれたことがきっかけで、利用者様とも打ち解けることができました。介助の大半ができるレベルになり、介護技術の習得も順調にできています。当初より介護業務を学びたいと強い思いを持っていたので、丁寧に思い遣りのあるケアができています。今後は介護では根拠を理解できるようになって欲しいと思います。

### 浜松中央長上苑(特養)

トゥウエン【ベトナム】  
令和2年5月入職



係長  
宮澤 歌子

- ①相手を理解することができるようになったと思います。しかし日本語は意味もたくさんあるので分からないことも多いです。
- ②仕事はできることが増えたと思います。入浴、移乗、移動が少しずつできています。
- ③自分の名前を伝えてから挨拶することを続けていたら利用者様が名前を覚えてくださり、挨拶も返してくれるようになったことです。
- ④介護福祉士の勉強をして色々覚え、職員、利用者様と良い関係を築きたいと思っています。

名前を書き写し、自ら笑顔で挨拶しており、その積み重ねもあって、今では利用者様から日本語を教えてもらう姿も見られます。掃除やベッドメイキングは、全て任せることができます。今後は入浴など介護を少しずつできるようになって欲しいと思います。介護福祉士を取得しながら技術だけでなく相手に寄り添う心、協力しあう力を身に付けてもらいたいと思います。

